



オシッサマのお渡り〈本堂町 (10/13)〉

- **特集** ふくいの未来の話をしてみませんか (2~5面)
- 暴力に一人で悩んでいませんか (6面)
- 介護サポーターとして活動してみませんか (7面)
- みんなで防ごう! 児童虐待 (8面) ■ 平成25年度 健康診査のお知らせ (9面)
- 中央公園で発掘している福井城を見よう (10面)

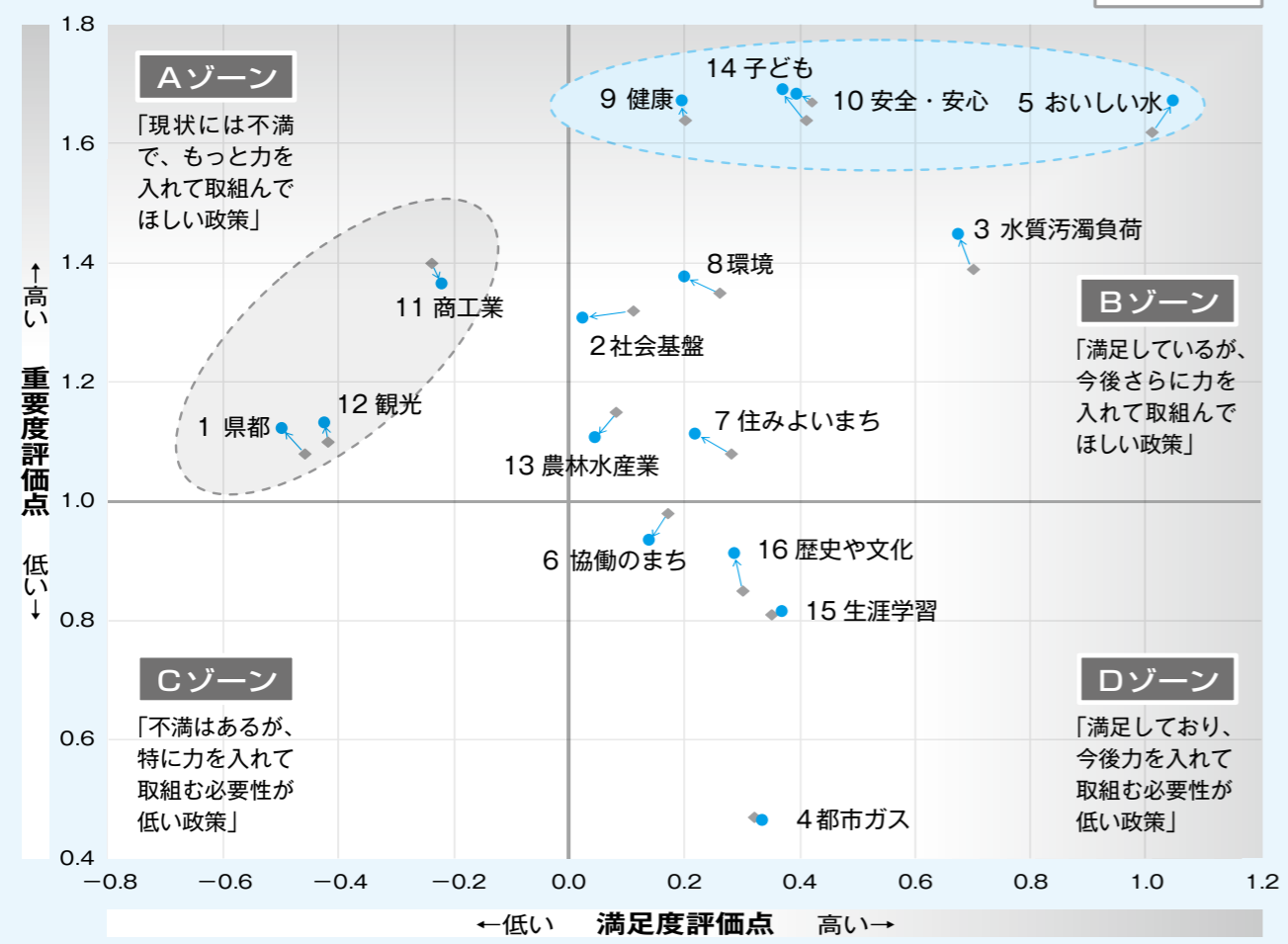
ふくいの未来の話をしてみませんか

福井市民意識調査から見えること

市では、開かれた市政を目指し、広く市民の皆さんからの意見・提案などの把握に努めています。福井市総合計画の16政策など、市の重要課題について市民ニーズを把握し、今後の市政運営の方向性を探るため、毎年、福井市民意識調査を実施しています。

今年の調査結果から見てきた市政の現状と課題を分析します。

満足度と重要度の関係 (H24とH25の比較)



福井市民意識調査の概要

対象 市内の18歳以上の男女2,500人 (性別・年齢・地区人口比率を考慮)
方法 郵送によるアンケート無記名方式
期間 6月10日～27日
回答数 1,164人 (回答率46.6%)

市のまちづくりについて

「市のまちづくりについて」という質問では、「第六次福井市総合計画」の目標を達成するために市が取り組んでいる16の政策(下図参照)について伺いました。回答された現在の満足度と重要度に点数をつけ、平均値を出しました。

各項目の満足度と重要度の関係を表したものが次ページのグラフです。

回答項目	満足度	点数	重要度
	満足	2点	重要
	ほぼ満足	1点	やや重要
	やや不満	-1点	あまり重要ではない
	不満	-2点	重要でない

No	政策	政策のポイント
1	県都	・賑わいある中心市街地の創出 ・良好な景観の形成 ・北陸新幹線の整備
2	社会基盤	・道路および河川の整備・保全 ・憩いの場としての公園の整備
3	水質汚濁負荷	・污水处理施設の普及促進 ・污水处理施設の整備・維持管理
4	都市ガス	・都市ガスの需要拡大 ・都市ガスの安全・安定供給 ・都市ガス事業の健全経営
5	おいしい水	・水道水の安全・安定供給 ・水道事業の健全経営
6	協働のまち	・協働のまちづくり ・住民主体のまちづくり ・地域コミュニティの活性化
7	住みよいまち	・多文化共生の地域づくり ・男女共同参画社会の実現 ・安全・安心な消費生活
8	環境	・自然や都市環境の保護 ・地球規模の環境問題に対応する持続可能な社会づくり

No	政策	政策のポイント
9	健康	・子どもを生み育てる環境の整備 ・お互いが支えあう地域づくり ・充実した介護体制
10	安全・安心	・防災・消防体制の整備 ・災害時の被害軽減 ・火災等からの人命と財産の保護
11	商工業	・商工業の振興 ・就労支援
12	観光	・観光客の増加 ・福井の魅力に触れる機会の提供 ・情報発信とイメージアップ
13	農林水産業	・農林水産業の振興 ・農山漁村の生活環境整備 ・地元農林水産物の活用
14	子ども	・学校環境の整備 ・子どもの健康増進 ・子どもの健全育成
15	生涯学習	・生涯学習の支援 ・生涯スポーツの支援
16	歴史や文化	・誇りとなる文化の振興 ・文化芸術活動の担い手育成 ・歴史や文化遺産の保存・継承

市のまちづくりへの市民の総括

満足度では16政策のうち13政策が昨年よりもプラスとなっており、市民の多くは市の政策についておおむね満足しているといえます。この中で、特に重要度が高いのは、「おいしい水」、「安全・安心」、「子ども」、「健康」で、これらは飲料水、防災、教育、福祉といった市民生活に直接影響するものであることから、普段の生活における不満は少ないが、さらに力を入れて取り組んでほしいと考えていることが分かります。

一方、満足度が低い政策は、「県都」、「観光」、「商工業」となっています。このうち「県都」、「観光」が昨年より重要度が上がっており、これは、昨年の福井駅西口再開発基本方針の公表や、北陸新幹線金沢―敦賀間着工などにより、市民の関心が少しずつ高まってきたことの表れと思われる。この3つの政策にはいずれも「魅力」という言葉が含まれており、市民は生活面では満足しているが、まちの魅力という面では物足りなさを感じていると考えられます。

「県都」、「観光」といった政策は、これから本番です。今後、満足度を高めるためには、長期的な視点でまちの魅力を高める政策を、市民の皆さんと一緒に考え、具現化していくことが必要です。

次ページからは、「県都としての魅力を高め交流しやすいまちをつくる」、「福井の魅力を発信する観光のまちをつくる」ための政策を紹介します。

福井の魅力を発信する観光のまちをつくるために

福井の魅力3点セット「歴史」「食」「自然」

市では、福井市の魅力を「歴史」、「食」、「自然」と捉え、歴史と自然の「一乗谷」、歴史と食の「まちなか」、自然と食の「越前海岸」の3つを重要な観光拠点として、それぞれの魅力向上に取り組んでいます。

ぶくいの魅力の発信

日本でも数少ない中世城下町である一乗谷を全国に発信する「一乗谷 DISCOVERY PROJECT」を、2010年から展開しています。一乗谷の美しい写真に斬新なキャッチコピーを添えたパネル広告が、自治体として初めて「交通広告グランプリ」を受賞し、映画やCMのロケ地にもなりました。今後も福井を代表する観光地として全国に売り出していきます。

また「まちなか」では、福井城址や足羽川桜並木、浜町などの情緒ある街並みを楽しんでもらえる環境づくりを推進しています。

「越前海岸」では、さまざまな体験施設や、最大の魅力である新鮮な魚介類をPRしています。



市民ぐるみのおもてなし

観光地やイベントが充実すれば、観光客に満足してもらえるわけではありません。心のこもった接客や、困っている人に積極的に声をかけるなど、日頃から「おもてなしの心」を持つことが不可欠です。観光のまちをつくるため、行政と市民が一体となって取り組んでいきましょう。



「交通広告グランプリ2011授賞式」

「おもてなしの心」もまちの魅力の一つです。市民一人一人が、この意識を持ちながら福井の良さをPRしていきましょう。



観光推進課 未丸

問い合わせ 観光推進課 ☎ 20-5346

市民相談室 ☎ 20-53003
市民意識調査の問い合わせ ☎ 20-5257
広報広聴課 ☎ 20-5257

市民意識調査の結果は、ホームページ (http://www.city.fukui.lg.jp/d120/sodan/siminisikityousa/index.html) でご覧いただけます。

このほか、今回の調査では、約9割の人が、「今後も福井市に住み続けたい」と考えていることが分かりました。その理由として半数以上の人が、「自然環境に恵まれている」、「食べ物おいしい」と答えています。また、若い年代の方が、市政全般に対して満足度が高い傾向にあるという結果も出ました。

市では、今回の市民意識調査の結果を踏まえ、目指す将来都市像「自然・活気・誇りにみちた人が輝くかえりたくなるまちぶくい」の実現に向けた政策のさらなる推進に取り組んでいきます。

市民の皆さんも、これまで以上に市政に目を向け、魅力のある福井市を一緒につくっていきましょう。

県都の魅力を高め、交流しやすいまちをつくるために

北陸新幹線 金沢-敦賀間の着工や、福井駅西口再開発ビルの着工など、市では、平成30年の福井国体、37年度の北陸新幹線福井開業を見据え、より魅力的で交流しやすい県都の玄関口にふさわしい「福井の顔づくり」を進めています。

また、今年3月には、県都の目指す姿を示した「県都デザイン戦略」を策定し、新たなまちづくりも動き出しています。

県都デザイン戦略

2050年を目標年次に、長期的な視点で県都の再設計を構想し、次の時代に受け継ぐ県都のまちづくりの考え方を示しています。

【県都の目指す姿】

歴史を受け継ぎ、新たな文化を創造する県都

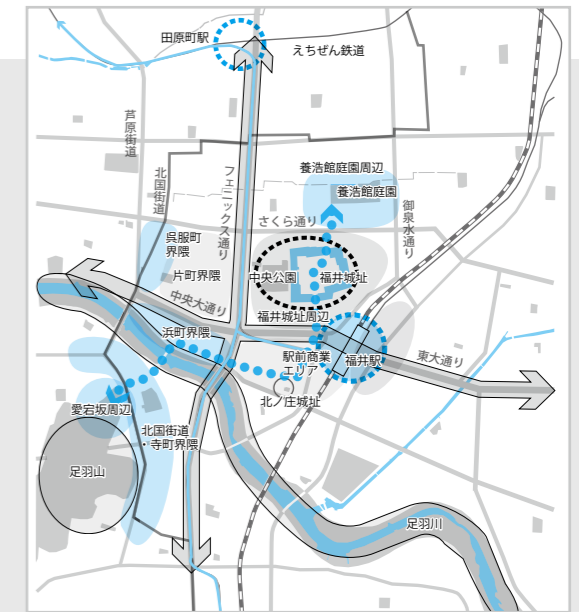
城址と中央公園を一体化した「福井城址公園」を整備し、人が集まる空間を形成します。

美しく持続可能な都市

県都の顔としての風格を備えた、緑豊かな街並みを形成します。

自然を守り、緑や水と共生するまち

足羽山、足羽川を、福井駅から気軽に行くことができ、自然や文化に親しむ場として再生します。



県都デザイン戦略のエリア

足羽山、足羽川について考えよう

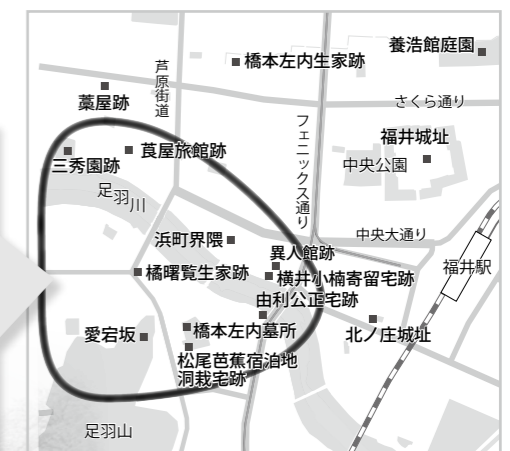
足羽山・足羽川周辺の魅力向上のため、市民や市民活動団体、行政が一体となって、基本構想の策定に取り組んでいます。

◆ワークショップで市民の皆さんから意見を募集

7月から8月にかけて、公募で集まった市民や大学生など約30人が参加して、ワークショップを3回開催しました。



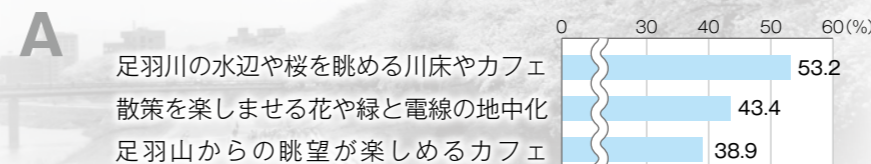
浜町から足羽山までの一帯を、徒歩やバスなどで巡り、歴史や自然を生かした空間づくりについて議論。幕末の歴史の活用や、自然体験エリアとするなどの意見が提案されました。



足羽山・足羽川周辺の基本構想エリア図

◆市民意識調査で意見を募集しました

足羽山、足羽川周辺を、市民や観光客が駅・城址周辺から気軽に行くことができ、足をのびたくなる場とするためには、何が重要だと思いますか。



市民の皆さんの意見を参考に、足羽川・足羽山周辺のまちづくりを進めていきます。どんなまちにしたいか、一緒に考えましょう。



総合政策室 栖村

問い合わせ 総合政策室 ☎ 20-5283 (県都デザイン戦略の問い合わせ)

暴力に一人で悩んでいませんか

ドメスティック・バイオレンス（DV）とは、親しい男女の間で起こる暴力のことを言います。



昨年の内閣府の調査によると、既婚女性の3人に1人がDV被害を経験し、女性の23人に1人が生命に危険を感じるほどの暴力を受けていることが報告されました。

特に最近では、中学・高校生や大学生などの間で、交際相手から暴力を受ける「デートDV」も問題になっています。

暴力は、相手の尊厳を傷つける重大な人権侵害であるとともに、犯罪となりうる行為であり、絶対に許されるものではありません。

■「殴る」「蹴る」だけが暴力ではありません

暴力というと、「殴る」「蹴る」などのような身体的暴力をイメージしがちですが、心を傷つけられたり、生活する上で有害となったりする行為もあります。

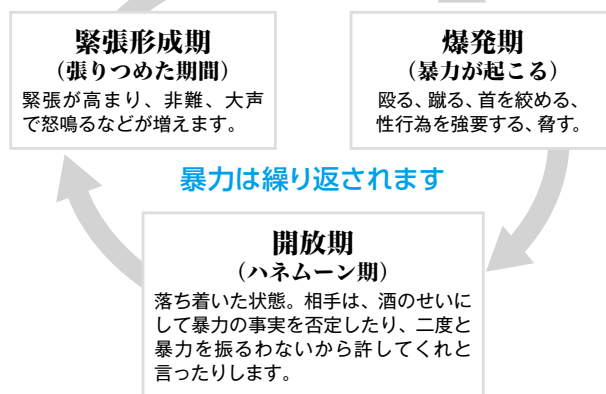
身体的暴力	精神的暴力	性的暴力	経済的暴力	社会的暴力
殴る、蹴る、物を投げる、髪を引っ張る	無視する、怒鳴る、大切なものを壊す	性行為を強要する、避妊に協力しない	生活費を渡さない	電話やメールをチェックする、行動を監視する

【暴力のサイクル】

■ あなたは悪くありません！

もしも、あなたが身近な人からの暴力で悩んでいるのなら、決して「私が悪いから…」などと自分を責めないでください。あなたには、安全に安心した日常生活を送る権利があります。

DVは、暴力を繰り返しながら、徐々にエスカレートする傾向があるため、早期の解決が重要です。



■ 暴力を見て育つ子どもも被害者です

配偶者やパートナーからの暴力は、子どもの成長にも重大な影響を与えます。親が暴力を振るっている姿を目の当たりにした子どもは、心に大きな傷を負います。また、暴力を受けた親自身が、子どもを虐待してしまう事例もあります。



■ 一人で悩まないで、まずは相談を！

家庭内の暴力を誰かに相談することは、とても勇気のいることです。しかし、暴力を受け続けることで、あなた自身や子どもが取り返しのつかない心身の傷を負うことになるかもしれません。勇気を出して、次の窓口にご相談ください。

相談機関	所在地	電話番号	とき	じかん
県総合福祉相談所 女性相談課	光陽2丁目3-36	☎24-6261	月～金曜日 土・日曜日、祝日	8:30～22:00 17:15～22:00
県警察本部 警察安全相談室	大手3丁目17-1	・#9110 ・☎26-9110	毎日	24時間対応
県生活学習館（ユ一・アイふくい） 配偶者暴力被害者支援センター	下六条町14-1	☎41-7111 ☎41-7112	火～日曜日 (第3日曜日、祝日の翌日を除く)	9:00～16:45
男女共同参画・子ども家庭センター 相談室	手寄1丁目4-1 (アオッサ5階)	☎20-1541	水～月曜日 (12/29～1/3を除く)	9:00～18:00

問い合わせ 男女共同参画・少子化対策室 ☎20-5353

65歳以上の皆さん

介護サポーターとして活動してみませんか

市では、介護施設などでのボランティア活動を通じて地域貢献することを応援し、65歳以上の人の介護予防を目的とした「介護サポーターポイント制度」を実施しています。活動することでポイントがたまり、1年で最大5,000円の交付金を受け取ることができます。

ボランティアや介護予防に興味のある皆さん、介護サポーターとして活動してみませんか。

介護サポーターって何をするの？

毎年150人を超える介護サポーターが、次のような活動を行っています。



活動内容

趣味・特技を生かした活動

- ・囲碁や将棋の相手・手ほどき
- ・書道などの指導
- ・一緒に手芸や工作をする

・話し相手

- ・イベントやレクリエーションでの手伝い
- ・歌や踊り、楽器演奏などの披露

- ・お茶出しなど、配膳の手伝い
- ・シーツ交換、洗濯物の整理
- ・軽作業補助



※ほかにも、希望する活動内容の相談に応じています。

介護サポーターとして活動している人の声を紹介します



活動予定を考慮して、計画的に用事ができるようになりました

張りのある生活ができるようになっただけでなく、活動先の皆さんの笑顔で私自身が励まされています



小さなことで喜んでもらえ、自分の健康にも役立っています

自分の生活が規則正しくなりました



歌や踊りが好きなので、発表の場ができてうれしいです



市が行ったアンケート調査でも、活動をしている人のうち97%の人が「サポーター活動が日々の生き生きとした生活に役立っている」と回答しています。

※詳しくは、ホームページ (<http://www.city.fukui.lg.jp/d240/tyouju/index.html>) をご覧になるか、お問い合わせください。

介護サポーターに登録するときは

- 1 福井市シルバー人材センター (☎ 27-0801) へお問い合わせください。
 - 2 介護サポーターに登録後、ポイント手帳とエプロンを受け取ります。
 - 3 活動内容・場所について、相談のうえ調整します。初めのうちは担当者が活動に同行します。
- ※1時間の活動で100ポイントが付与されます。

問い合わせ 長寿福祉課 ☎ 20-5400



みんなで防ごう！児童虐待

～11月は児童虐待防止推進月間です～



虐待は、子どもの身体や情緒、行動、性格形成など、広範囲に深刻な影響を与えます。虐待を受けた児童の支援や見守りも、長期間にかけて行う必要があるため、早期対応と未然防止が重要です。

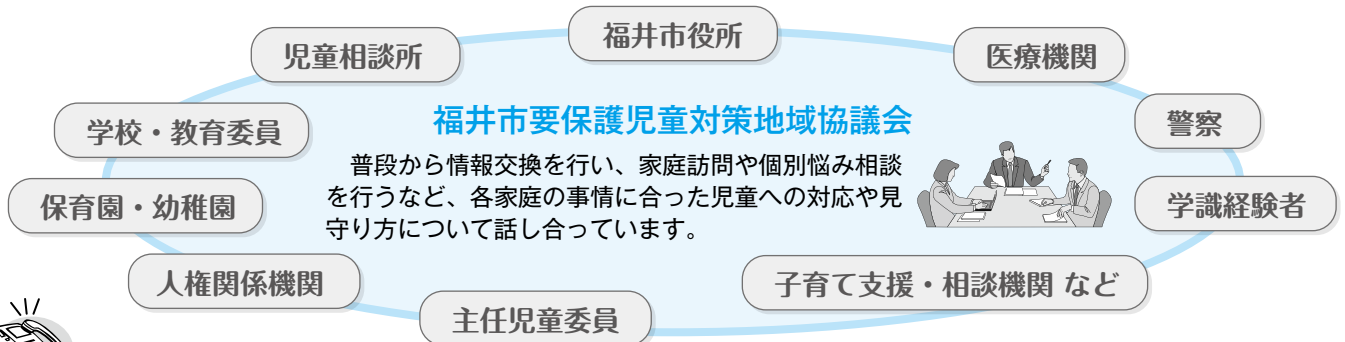
虐待による子どもへの影響

身体的な影響	あざ、出血、窒息、やけど、骨折、発育不全 など ※特に頭部や腹部は致命傷になる場合があります。
知的発達の遅れ	頭部への暴力により脳に障害が生じたり、育児放棄などによる不適切な家庭環境が知的発達に影響を与えたりする場合がある
自己評価の低下	自分を「悪い子」、「必要のない子」と考え、自己を否定する
PTSD (心的外傷後ストレス障害)	対人恐怖症、不安症状、抑うつ状態 など
感情のコントロール障害	ささいなことで怒りを爆発させたり、暴力的な行動を起こしたりする
虐待の世代間連鎖	虐待を受けた子どもが大人になり、無意識のうちに自分の子どもに対して虐待をしてしまう場合がある



市では、子どもを守るネットワークをつくっています

児童虐待は複雑で多様な問題を抱えていることが多く、長期間にわたる支援が必要です。市では、福井市要保護児童対策地域協議会を設置し、ケースごとに関係機関が連携して対応しています。



「虐待かな？」と思ったら…

児童虐待は、どの家庭でも起こる可能性があります。虐待かもしれないと思ったら、ためらわずに連絡してください。連絡した人の秘密は守られます。

あなたが気づいて行動することが、子どもの命を救います。

【連絡先】

子ども福祉課（市役所別館2階） ☎ 20-5412

県総合福祉相談所（平日） ☎ 24-5138
（夜間・休日専用） ☎ 24-3654

問い合わせ 子ども福祉課 ☎ 20-5412

子育てに迷ったら、何でも相談してください！

■男女共同参画・子ども家庭センター 相談室

子どもの心の問題や成長発達に関することなど、子育てに関するさまざまな相談や情報提供を行っています。

電話相談専用の「子育てママダイヤル」もありますので、気軽にご相談ください。

所在地 手寄1丁目4-1 アオッサ5階

電話番号 【子ども相談】 ☎ 20-1541（9時～18時）

【子育てママダイヤル】 ☎ 20-5775（9時～20時）

※火曜日、12/29～1/3は休館します。

おさんのことで気になることがあればご一報ください。一緒に考えさせていただきます。楽しく子育てをしましょう。



男女共同参画・子ども家庭センター
子育て支援室 相談室長
安井 弘二



平成25年度 健康診査のお知らせ

対象と自己負担金

福井市国民健康保険加入者で、平成25年4月1日から平成26年3月31日までに指定年齢（40・45・50・55・60・65・70歳）になる人は、無料で特定健診が受けられます。

	対 象	自己負担金
特定健診 (身体・血圧測定、尿・血液検査、心電図、診察)	40～74歳の福井市国民健康保険加入者	40～64歳 1,300円 65～74歳 1,000円 (指定年齢の人は無料)
長寿健診 (身体・血圧測定、尿・血液検査、心電図、診察)	後期高齢者医療制度加入者	無 料
肝炎ウイルス検診 (血液検査)	40歳以上で、過去の肝炎ウイルス検診を未受診の人	700円 (後期高齢者は無料)
前立腺がん検診 (血液検査)	50歳以上の男性	700円 (後期高齢者は無料)
肺がん検診 (胸部X線)	40歳以上	500円 (後期高齢者は無料)
大腸がん検診 (便潜血検査)	40歳以上	500円 (後期高齢者は無料)
胃がん検診 (胃部バリウム透視)	40歳以上	1,000円 (後期高齢者は無料)
子宮頸がん検診 (視診、細胞診)	20歳以上の女性	1,000円 (後期高齢者は無料)
乳がん検診 (視触診、乳房X線)	40歳以上の女性	1,000円 (後期高齢者は無料)
骨粗しょう症検診A・B (Aは踵の超音波検査、Bは両手のX線撮影)	40歳以上	1,300円

健康診査カレンダー（平成26年1～3月）

と き	ところ	受付時間	特定・長寿・ 肝炎・前立	肺・大腸	胃	子宮	乳	骨	
									月
1	15	水	清水	8:30～10:50	●	●	●	●	●
	19	日	市	8:30～10:50	●	●	●	●	●
	20	月	市	12:30～14:20		●	●	●	A
2	14	金	清水	8:30～10:50	●	●	●	●	A
				13:00～14:20			●	●	
	17	月	市	12:30～14:20		●	●	●	A
	19	水	市	8:30～10:50	●	●	●	●	
	23	日	清水	8:30～10:50	●	●	●	●	
26	水	市	8:30～10:50	●	●	●	●	A	
			13:00～14:20			●	●		
3	1	土	市	12:30～14:20	●	●	●	●	B
	3	月	市	12:30～14:20		●	●	●	A
	5	水	市	8:30～10:50	●	●	●	●	
	6	木	清水	8:30～10:50	●	●	●	●	A
				13:00～14:20			●	●	
8	土	市	8:30～10:50	●	●	●	●		

●…実施あり
 ※ところの「市」は市保健センター、「清水」は清水保健センターです。
 特定・長寿健診および一部のがん検診などは、指定医療機関や各公民館などでも実施しています。詳しくは各保健センターへお問い合わせください。

大腸がん検診を受診する人へ

採便した容器を検診当日に提出できるように、事前に希望者へ容器を郵送します。
 受診する日の2週間前までに申し込んでください。

※大腸がん検診自己負担金のほかに、**郵送手数料400円**が別途必要です。
 受診する日に、容器と料金を直接受付窓口へ提出してください。
郵送で提出することはできません。

便潜血反応検査(検便)
 便に血液が混ざっていないか調べる検査です。
 自宅で2日分、容器に便をとって、指定の場所へ提出します。

特定・長寿健診および各検診は、年度内1回まで（子宮頸・乳がん検診は2年度に1回）の受診となります。
 年度内に同じ検査を2回受診した場合は、2回目以降は全額自費での受診となりますので、ご注意ください。



- 申 込** 受診する日の**3か月前**から、各保健センターで電話受付
 ※**がんの治療中・治療後の人は、申込前に必ず主治医に相談してください。**
- 持ち物** 受診券（手元に届いている人のみ）、健康保険証

問い合わせ
 市保健センター ☎ 28-1256 (健診の予約・問い合わせ)
 清水保健センター ☎ 98-3200 (健診の予約・問い合わせ)
 保険年金課(保険係) ☎ 20-5383 (特定健診の問い合わせ)

中央公園で発掘している 福井城を見てみよう

市と県では、2050年の県都の目指す姿を定めた「県都デザイン戦略」に基づき、福井城址と中央公園などを一体化した「福井城址公園」の整備を進めています。福井城の遺構などを生かした、歴史を感じ、人が集まる緑豊かな空間へと生まれ変わります。

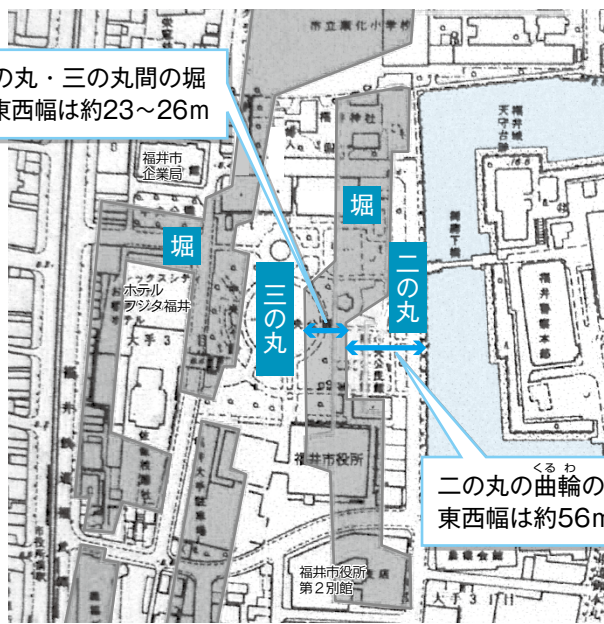
これに向け、中央公園では、石垣や堀などのほか、三の丸で「御座所」と呼ばれる藩主の邸宅の一面を発掘調査しています。これまでの調査から見えてきた福井城の姿を紹介します。

中央公園は江戸時代、 福井城の一部だった！

福井城と言えば、県庁舎が建つお堀の中だけのイメージがありますが、実際は江戸時代屈指の規模を持つ、大変広いものでした。お堀のそばにある中央公園は、かつて、二の丸（城の本丸の外側を囲む城郭）、三の丸（二の丸を囲む外郭）が広がっていた場所にあたります。公園東側が二の丸、円形の芝生広場付近が三の丸です。



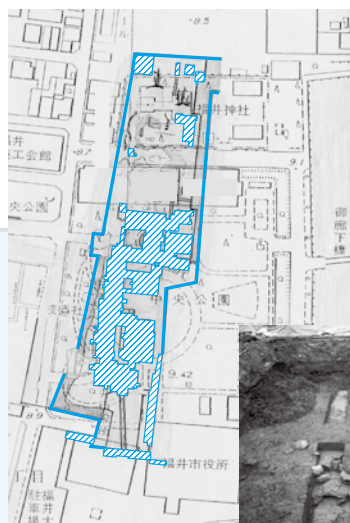
ナットくん



二の丸・三の丸間の堀の東西幅は約23~26m

二の丸の曲輪の東西幅は約56m

福井城現況比定図



御座所現況比定図
(斜線部分が建物)



屋敷の境と想定される石列
(平成24年度 芝生広場調査)

三の丸（御座所）

三の丸には、藩主の邸宅である御座所がありました。藩主は普段、本丸で仕事をし、御座所を住居としていました。

平成24年度の調査では、屋敷の境の石列が見つかりました。現在、調査を行っている大奥にあたる地点でも、出土品が見つかる可能性があります。



石垣

石材はすべて笏谷石しやくたにを使っていて、鮮やかな緑色をしています。表面に刻印（石に刻まれた記号）がある石も見つっています。



「Y」の形に刻印された石垣の一部

本物を見てみよう

「現地説明会」

中央公園の発掘現場で、職員が調査結果などを説明します。

とき 11月24日(日)

10時~(雨天決行)

ところ 中央公園

※申込は必要ありません。

問い合わせ

文化財保護センター

☎35・1015

2013 フォトがわら版

年に一度の神様の御渡り

10月12日から13日にかけて、本堂町で市指定無形民俗文化財「オシッサマのお渡り」が行われました。

この神事は、昔、地域に災いをもたらす怪物を退治した侍の祖先である猿田彦（鼻王様）と、その妻・天鈿女（御獅子様）を祭ったことが始まりと伝わっています。

二神は、高雄神社境内にある「宵の宮」に安置されており、年に1度、怪物の犠牲になった子どもたちを供養した「松手の宮」へ。子どもたちの魂を慰めるため一泊し、翌日「宵の宮」に戻ります。

13日は、ハナオッサマを先頭に、若者や子どもたちが歌ったり太鼓を鳴らしたりしながら、町内をゆくりと行進。高雄神社の参道口で二神が乱舞した後、一気に参道を駆け抜けました。オシッサマの迫力ある姿に、沿道からは歓声が上がっていました。

オシッサマを先導する
ハナオッサマ



松手の宮を出発するオシッサマ

悠久の歌と踊りを奉納

10月12日、免鳥町の八幡神社で、市指定無形民俗文化財「免鳥夜網節」が奉納されました。

免鳥夜網節は、約1260年前から伝わる伝統芸能で、毎年10月の第2土曜日に実施。かつて盛んに行われていた地引網漁で千手観音菩薩が引き上げられたという伝承があり、この時の掛け声歌が夜網節として受け継がれています。

夜網節は、網を引く作業歌と、奉納の歌の2つで構成。三味線や太鼓などの演奏に合わせて歌い、笠と浴衣に身を包んだ約20人の女性たちが、円を描きながらゆったりと踊りました。

会場には町内の人たちが集まり、手拍子や掛け声で盛り上げたり、輪に加わったりして、秋の夜長のひとときを過ごしていました。



免鳥夜網節の奉納。地引の様子も再現された。

市民目線で事業をチェック

10月8日から17日までの延べ6日間の日程で、市行政改革推進委員会による外部点検が行われました。

これは、市が行っている事務事業の必要性や有効性などを、市民の視点から点検するものです。

3年目となる今年度は、有害獣捕獲推進事業やアクティブスペース管理事業など、18事業が対象。10人の委員が2班に分かれて審査し、「維持」、「拡大」、「縮小」、「再構築」、「廃止」で評価しました。

初日に行われた地域バス整備事業では、委員から運行ルートなどについての質問が出て担当者が回答。協議の結果、「維持」の評価になりました。

点検結果はホームページで公開しており、市の対応は、年度末に公表する予定です。



委員（奥）に事業内容を説明する担当者



このコーナー「World^{ワールド}ふくい」では、国際交流、国際協力、多文化共生をテーマに、「世界の中の福井」を実感できる話題を紹介していきます。

姉妹都市・米国ニューブランズウィック市を訪問しました

福井市とニューブランズウィック市は、福井藩初の海外留学生・日下部太郎と、学友のウィリアム・エリオット・グリフィスとの親交がきっかけで、姉妹都市となりました。昨年、姉妹都市提携30周年を記念し、市行政団が同市を訪問する予定でしたが、ハリケーンのため中止となり、今年、訪問が実現しました。

現地では、両市長による姉妹都市盟約確認書の調印や、福井市国際文化交流大使の招聘に関する合意が行われました。また、日下部とグリフィスのゆかりの地の訪問や、現地の小学生や大学生などとの交流も行い、両市の歴史と友好の絆を再確認するとともに、今後の姉妹都市交流のさらなる発展を誓いました。



◆訪問の様子



姉妹都市盟約確認書の調印
(左から東村市長、ケーヒル市長)



日下部太郎の墓を参拝
(左から吉田議長、東村市長)



リビングストン小学校児童との交流

問い合わせ 市民協働・国際課 ☎ 20-5300



消費者トラブル Q&A

第19回

身に覚えのない メールが届いた!

Q 「携帯電話で利用していた情報コンテンツ料金が滞納されているため、携帯電話会社から身辺調査の依頼を受けました」というメールが、興信所から届きました。

和解、相談を希望する人は、翌日までに問い合わせをするように書いてありますが、連絡すべきでしょうか。

A 典型的な「架空請求」の手段です。絶対に連絡してはいけません。

「身辺調査」、「法的措置への移行」、「自宅や勤め先への請求」といった文言に驚かされて、身に覚えがなくても、確認のためにすぐに連絡をしないでほしいです。しかし、うっかり電話をすると、個人情報や相手に知らせてしまいます。不安な場合は、まず消費者センターに相談してください。

問い合わせ 消費者センター(相談専用) ☎ 20-5588

読んで実践! 安全・安心 Information No.19

今回のテーマは、
『自転車の盗難対策』だよ。



市内では、自転車の盗難が非常に増えています。防サイまもるくん

特に、自宅前やマンションなどの駐輪場での被害が全体の3分の1以上を占めています。

また、盗まれた自転車のうち、約7割が鍵をかけていませんでした。

市内の自転車盗難件数(平成25年9月末現在)

件数	399件 (前年比+109件)
うち、自宅やマンションの駐輪場での被害件数	138件 (全体の34.6%)
うち、無施錠で起きた被害件数	282件 (全体の70.7%)

自転車防犯のポイント

- 自転車から離れるときは、短時間でも必ず鍵をかける(自宅でも)
- ワイヤロックなどを使って、ダブルロックする



問い合わせ 福井警察署 ☎ 52-0110(代表)
福井南警察署 ☎ 34-0110(代表)
危機管理室 ☎ 20-5234



松平慶永(春嶽)が

用いた花押

私たちは日常生活の中で、大事な書類に印鑑を押すことがあります。

江戸時代にも大事な文書には印章が押されていましたが、武家社会では「花押」と呼ばれるサインも、印章と同じように使われていました。

花押とは図案化した署名の一種で、東アジアの漢字文化圏で用いられていました。日本では中国に倣って平安時代頃から使われ、戦国時代には形のデザインも多様化しました。

江戸時代も半ばになると、花押を手書きするだけでなく、花押の輪郭を彫った木製の印章を押して、中を濃い墨で塗りつぶすようになり、慶永も同じよう

な木彫りの印章を用いていました。

テーマ展では、慶永の花押がすえられた文書や、花押の印章も展示しています。

■テーマ展「武家文書の世界」
とき 12月26日(木)まで

花押の印章



松平慶永の花押

問い合わせ 郷土歴史博物館 ☎21-0489



健康だより

「健康ふくい21」

インフルエンザ 正しく知って、しっかり予防

インフルエンザは、毎年12月から3月にかけて流行します。日本では毎年、約10人に1人が感染しています。正しい知識を持って予防に努めましょう。

症状

38度以上の発熱や頭痛、関節痛、筋肉痛など、全身症状が突然現れます。子どもはまれに急性脳症を、高齢者や免疫力の低下している人は肺炎を併発し、重症化することがあります。

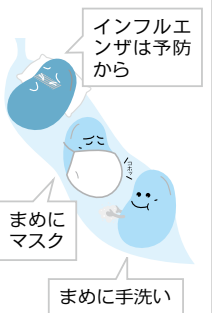
感染経路

せきやくしゃみによって空気中に飛び散ったウイルスを周囲の人が吸うことで感染します。

また、ウイルスが付着した手で、鼻や口、目などに触れることで、ウイルスが体内に入り感染します。

予防法

- ・帰宅後は、手洗い・うがいをする。
 - ・室内の湿度を50～60%に保つ。
 - ・バランスのよい食事と十分な休息を取る。
 - ・人混みや繁華街への外出を控える。外出する場合は、マスクを着用する。
 - ・流行前に予防接種をする。
- ※65歳以上の人には、接種費用の補助制度があります。



(厚生労働省ホームページ「インフルエンザQ&A」より)

問い合わせ 市保健センター ☎28-1256

Art な時間 高田 博厚「高橋元吉」(1970年作) ブロンズ

この作品のモデルとなった高橋元吉(1893-1965)は、群馬県前橋市の書店「煥乎堂」の次男として生まれ、幼少の頃から短歌や詩に優れた資質を示したといわれます。



高橋は、書店の店員として働きながら、同郷の詩人・萩原朔太郎や、白樺派の作家や詩人たちとも交流し、詩集「高橋元吉詩集」で高村光太郎賞を受賞するなど、詩人としても活躍しました。

共通の友人から高橋の話を聞いていた高田は、初めて会うなり意気投合し、交友を深めます。以来2人の厚い友情は、高橋が亡くなるまで続きました。

この作品は、高橋の死後、高田が彼の面影を思い起こしながら制作したものです。像は胸像と頭像2つが現存していますが、これは初め胸像として作られたものを、高田が自ら首だけのものに作り変えたものです。わずかながら上を向き、はるか遠方を見つめる高橋の姿からは、凜とした気品が感じられ、彼の詩的世界をほうふつとさせます。親友であり、詩人であった高橋への深い愛情が感じられる作品です。

問い合わせ 市美術館 ☎33-2990

お知らせ

Information

暮らし

交通災害共済を廃止します

交通安全課 ☎20・53307

交通災害共済は、発足以来、交通事故被害者の救済という役割を果たしてきました。しかし、現在では民間の傷害保険や共済制度が普及していることから、加入者が毎年減少しています。こうした現状から、創設当初の目的は達成され、役割を終えたと判断し、平成26年3月31日をもって廃止することにしました。これまでの当制度に対するご支援、ご協力に感謝申し上げますとともに、廃止についてご理解いただきますようお願いいたします。

なお、加入期間中の事故への見舞金は、平成26年4月以降も受け付けます。必ず、事故日から2年以内に請求してください。
※詳しくは、ホームページ（<http://www.city.fukui.lg.jp/d210/koutu-a/kyousai-haishi.html>）をご覧ください。お問い合わせください。

下水道受益者負担金などの納入について

下水道お客様サービス室 ☎20・5634

下水道受益者負担金・分担金の第3期の納期限は12月2日（月）です。

身近な3Rを見直しましょう

清掃清美課 ☎20・5377

市では、「もったいない」の心を持った循環型都市を目指しています。最終処分場を少しでも長く利用できるよう、一人一人の取り組みが必要です。今一度、身近なことから見直してみましよう。

【リデュース】

マイ箸、マイバックなどを使い、ごみを発生させない。

【リユース】

修理して使う。欲しい人に譲る。

【リサイクル】

資源となるものは分別して、拠点回収や集団資源回収を利用する。

ごみステーション美化協力金を活用してください

清掃清美課 ☎20・5377

市では、ごみステーションに出された空き缶などを売却して得た利益の一部を、協力金として自治会に交付しています。ごみステーションの管理や修繕、地域清掃活動費用として活用してください。

11月検針分の都市ガス料金

ガス水道料金センター（ガス） ☎20-5613

使用量区分	0㎡から20㎡まで	20㎡を超え100㎡まで	100㎡を超え200㎡まで	200㎡を超える場合
基本料金（1か月あたり）	525円	682円	1,207円	2,352円
従量料金単価（1㎡あたり）	233.08円	225.72円	220.36円	214.90円

※従量料金単価は、原料費調整額（+16.55円）適用後の単価です。

都市ガス料金の変更認可にかかる公聴会が開催されます

経営管理課 ☎20-5615

市ガス事業は、エネルギー間競争の激化などから需要数家が落ち込み、厳しい経営状況となっています。そこで、市では「福井市ガス事業経営改善プラン」を作成し、これまで以上の経営健全化に取り組むとともに、都市ガス料金の改定（現行供給約款料金平均7.60%の値上げ）を行うことにしました。都市ガス料金の改定について、市民の皆さんの意見を聞くため、公聴会が開催されます。

と き 12月2日（月）10時30分～
ところ 福井市企業局庁舎 301会議室
主 催 近畿経済産業局

◆公聴会を傍聴したい場合

申 込 往復はがきに住所、氏名、返信先を書き、宛先に「福井市企業局関係公聴会傍聴希望」と書いて送ってください。
※申込多数の場合は抽選します。

◆公聴会で意見を述べたい場合

申 込 意見陳述申出書に必要事項を書き、封筒の表に「福井市企業局関係公聴会陳述希望」と書いて送ってください。（1人1通）
※意見陳述申出書は、近畿経済産業局のホームページ（<http://www.kansai.meti.go.jp/3-9gasjigyo/index.html>）からダウンロードできます。申込多数の場合は、近畿経済産業局長が陳述する人を指定し、申出者に通知します。

◎いずれも…

締 切 11月18日（月）（必着）

申込先 〒540-8535 近畿経済産業局 資源エネルギー環境部 資源エネルギー環境課

※締切日までに意見の申し出がない場合は、公聴会は開催しません。

上記の申請は、Eメールでも受け付けます。詳しくは、近畿経済産業局のホームページをご覧ください。

夜間・休日納税相談窓口を ご利用ください

納税課 ☎20・53330

平日に納税や納税相談をすることが困難な人のために、夜間・休日納税相談窓口を開設します。電話での相談も受け付けます。

とき・11月18日(月)～22日(金)

17時15分～20時

・11月23日(祝)、24日(日)

9時～17時

ところ 市役所本館2階 納税課

※本館東側地下1階の時間外入口からお入りください。身分を確認できるものが必要です。

内容 市税の納付、納税相談、口座振替の申込

※市税とは、市・県民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税のことです。

※口座振替の申込には、納税通知書、引き落とし口座の預貯金通帳と届出印が必要です。

最低賃金が変わりました

福井労働局 賃金室 ☎22・26991

労政課 ☎20・53321

県内すべての労働者に適用される福井県最低賃金が、10月13

日に改定されました。
時間額 690円→701円

福祉

要介護認定者の障害者控除 対象者認定の申請受付

介護保険課 ☎20・5715

障害者控除対象者認定の申請を受け付けています。所得税の確定申告や住民税の申告の際に障害者控除対象者認定書を提出することで、「障害者控除」または「特別障害者控除」を受けることができます。

対象 65歳以上で、平成25年12月31日までに要介護1以上

上の認定を受けている人
※身体障害者手帳などを
持っている人は、申請の
必要はありません。

申請方法 「障害者控除対象者認定申請書」に必要事項を記入して提出してください。

※申請書は、窓口にあります。また、ホームページ
(<http://www.city.fukui.lg.jp/d240/kaigo/syougakoujo.html>)からダウンロードすることもできます。

申請場所 市役所別館2階
介護保険課

～11月は、ねんきん月間～ 老後のささえです。国民年金

福井年金事務所 国民年金課 ☎23-4516
保険年金課 (年金係) ☎20-5476

- ◆国民年金保険料の納め忘れはありませんか
国民年金保険料を未納のままにしておくと、将来、老齢基礎年金、障害基礎年金、遺族基礎年金などの年金が受け取れなくなる場合があります。後納制度を利用すれば、過去10年以内にさかのぼって納付することができます。
- ◆保険料を納めることが困難なときは
全額免除・一部免除制度や若年者納付猶予制度、学生納付特例制度などを利用できます。
- ◆福井年金事務所の休日・延長年金相談
とき・毎月第2土曜日 9時30分～16時
・毎週月曜日 (月曜日が祝日の場合は火曜日) 8時30分～19時
- ◆社会保険料 (国民年金保険料) 控除証明書のお知らせ
国民年金保険料は、年末調整などの税務申告の際に、全額が社会保険料控除の対象となります。
控除を受けるためには、国民年金保険料を納付したことを証明する「社会保険料 (国民年金保険料) 控除証明書」または領収証書の添付が義務付けられています。

平成25年1月1日から9月30日までに納付した国民年金保険料の金額を証明する「社会保険料 (国民年金保険料) 控除証明書」を、11月上旬に日本年金機構本部から送付しますので、年末調整または確定申告の際に必ず添付してください。また、平成25年10月1日から12月31日までの間に今年初めて国民年金保険料を納付した人には、平成26年2月上旬に送付します。
※生計が同じ家族の国民年金保険料を納付した場合は、納付した人が社会保険料控除を受けることができます。
【控除証明書専用ダイヤル】
☎0570-070-117 (ナビダイヤル <平成26年3月14日(金)まで>)



・各総合支所 市民福祉課
持ち物・印鑑
・介護保険被保険者証
※審査後、認定書を交付します。交付には1週間程度かかります。

健康

糖尿病相談会

市保健センター ☎28・1256

とき 12月11日(水)

13時30分～15時30分

ところ 市保健センター

対象 糖尿病についての相談を希望する人

内容 医師や保健師、栄養士に

による個別相談 (1人10分程度)
※血液検査はありません。
相談医 福井中央クリニック
笈田 耕治氏

定員 15人 (先着順)

参加費 無料

持ち物 健診結果など血液データ

申込 随時、電話受付

健康運動教室

〜気軽に運動始めましょう〜

清水保健センター ☎98・3200

FAX 98・3246

とき 12月12日(木)

9時30分〜11時

※受付は9時からです。

ところ 清水保健センター

対象 市内に住む74歳以下の人

で、医師から運動制限を

されていない人

内容 ミニ健康講座、室内体操、

元気体操21

講師 健康運動指導士

三谷千子氏

定員 30人(先着順)

参加費 無料

持ち物 室内用シューズ、タオル、

飲み物

申込 11月15日(金)から12月11日

(水)まで、電話またはFA

X、Eメール受付

※教室名、開催月日、氏名

(ふりがな)、生年月日、

電話番号をお知らせくだ

さい。

《Eメール》

s-hoken@city.fukui.lg.jp

※動きやすい服装で参加してく

ださい。

第10回 福井第一医師会 市民公開講座

福井厚生病院 庶務課

市保健センター ☎41・3371

FAX 28・1256

とき 11月16日(土)

14時〜16時

ところ 福井県中小企業産業大学

校(下六条町)

対象 市内に住む人

テーマ 「足・腰の健康〜元気で

歩こう! いつまでも」

じかん	内容	講師
14:05~	骨粗しょう症の 治療	福井厚生病院 整形外科 医師 古澤 修章氏
14:40~	ロコモティブ体操	福井厚生病院 リハビリ課
15:00~	骨と関節のいい話 〜ロコモティブシ ンドローム〜	福井大学医学部 准教授 内田 研造氏
15:50~	質問コーナー	

定員 130人程度

参加費 無料

申込 11月15日(金)まで福井厚生

病院で電話受付

※当日、会場でも受け付け

ます。

※13時30分から、介護相談や健

康相談なども行っています。
詳しくは、福井厚生病院庶
務課へお問い合わせください。

催し

松平家史料展示室テーマ展

「武家文書の世界」

郷土歴史博物館 ☎21・0489

福井藩の藩主や藩士に関わる、

さまざまな武家文書を紹介しま

す。

とき 12月26日(木)まで

9時〜17時

※入館は16時30分までです。

休館日 12月9日(月)、10日(火)

ところ 郷土歴史博物館

観覧料 210円

※中学生以下、70歳以上、

障がい者とその付添人は

無料です。

◆ギャラリートーク

学芸員による展示解説を行

います。

とき 11月24日(日)

11時〜11時30分

ところ 郷土歴史博物館

参加費 無料

※平常展示観覧券が必要で

す。

※申込は必要ありません。

館藏品ギャラリー

郷土歴史博物館 ☎21・0489

柴田勝家像を中心に、柴田勝

家に関する資料を紹介します。

とき 12月8日(日)まで

9時〜17時

※入館は16時30分までです。

ところ 郷土歴史博物館

観覧料 210円

※中学生以下、70歳以上、

障がい者とその付添人は

無料です。

天体観望会

「昼間見る金星Ⅱ」

自然史博物館 ☎35・2844

日中に見える、半月状に欠け

た金星を観望しませんか。

とき 11月16日(土)

13時30分〜15時30分

(雨天・曇天時中止)

ところ 自然史博物館

講師 館長 吉澤 康暢

参加費 無料

※入館料が必要です。

福井城発掘物語

〜碧の章〜

文化課 ☎20・5367

市の歴史や文化に深い関わり

を持つ^{ひがし}笏谷石について、中心市

街地の発掘調査をもとに紹介

します。

とき 11月20日(水)〜12月8日(日)

10時〜19時

休館日 毎週月・火曜日

ところ 市まちづくりセンター

「ぶく十」(駅前電車通り)

◆探索会

福井城の遺構や発掘調査地を

巡ります。

とき 11月24日(日)

13時30分〜15時

集合場所 市役所本館 正面入口

定員 20人(先着順)

◆トーク会

発掘調査の様子を職員が話し

ます。

とき 12月1日(日)

13時30分〜14時30分

ところ 市まちづくりセンター

「ぶく十」(駅前電車通り)

定員 20人(先着順)

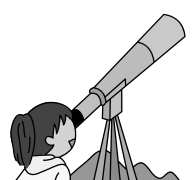
◎いずれも…

参加費 無料

申込 11月18日(月)から、文化財

保護センター(☎35・1

015)で電話受付



水道に飾るしめ縄を 作ってみませんか

おさごえ民家園 ☎34・3794

とき 12月1日(日)

9時30分～12時

ところ おさごえ民家園

対象 小学生とその保護者

内容・しめ縄と御幣作り

・焼き芋の振る舞い

定員 20組(先着順)

参加費 無料

申込 11月15日(金)から電話受付

市場関連商品棟 試験開放 「市場で買いたい物」

中央卸売市場 ☎53・0001

普段は入ることのできない市場での買いたい物や飲食を楽しんでみませんか。

とき 11月23日(祝)、24日(日)

9時～15時

ところ 中央卸売市場

内容・関連事業者による販売

・カニや青果、花の即売

・市場外出店者による販売など

入場料 無料

謡を体験しよう

宝生流 福井能楽会(天野方)

☎24・7851

FAX 20・5367

文化課

能楽の基本である「謡」を体験してみませんか。

とき 11月23日(祝)

17時～18時

ところ 市民福祉会館 502号室

定員 20人(先着順)

参加費 無料

申込 11月15日(金)から20日(水)まで、宝生流 福井能楽会で電話またはFAX受付

JAXA・福井市協定締結記念 特別講演会 「宇宙開発の未来を拓くJAXAの取り組み」

福井県環境・エネルギー懇話会

☎33・7050 FAX 33・7052

文化課 ☎20・5367

市とJAXAは、宇宙航空を

素材とした教育とその普及啓発活動について協定を締結しました。これを記念して特別講演会を行います。

とき 11月19日(火)

15時50分～16時50分

ところ 福井商工会議所ビル 地下1階

講師 コンベンションホール 宇宙航空研究開発機構 (JAXA) 理事 加藤善一氏

定員 200人程度

参加費 無料

申込 11月15日(金)までに、申込書に必要事項を書いて、FAXまたは郵送してください。

申込先 〒918-8004 福井市西木田2-8-1 福井商工会議所ビル6階 福井県環境・エネルギー懇話会

※申込方法など、詳しくは県環

境・エネルギー懇話会のホームページ (<http://www.fkui-kan-en.net>) をご覧になるか、お問い合わせください。

クリスマスイベント 「みんなZumba」

足羽ふれあいセンター

☎34・8769

長寿福祉課 ☎20・5400

とき 12月16日(月)

19時～20時

ところ 足羽ふれあいセンター

対象 高校生以上

内容・仮装をしてZumba

・プレゼント交換

定員 55人(先着順)

参加費 2600円

持ち物・クリスマスにちなんだ仮装(ワンピース可)

・5000円程度の品物

申込 11月15日(金)から、足羽ふれあいセンターで窓口または電話受付

申込先 〒918-8135 福井市下六条町28-41 市スケート協会 土田 宛

※スケート教室は、ほかの日曜日にも指導します。

詳しくは、市スケート協会 (土田 方 ☎41・1346) へお問い合わせください。

教室・講座

スケート教室・講習会

スポーツ課 ☎20・5355

◆スケート教室

対象 小学生以上

定員 30人(先着順)

◆プレインスケートイングリッシュ講習会

直進やキャーリング、ストップなどを学ぶ中級(C級)者向けの講習会です。

対象 市内に住むか通勤・通学する18歳以上の人

定員 10人(先着順)

◎いずれも…

とき 12月15日(日)

10時30分～11時30分

ところ ニューサンピア敦賀

アイスアリーナ (敦賀市)

参加費 無料

※滑走路料(小学生5000円、中学・高校生7000円、大人10000円)と、貸靴代5000円が必要です。

申込 11月16日(出)から12月9日(月)(必着)までに、往復はがきに教室名、参加者全員の住所、氏名、学年、電話番号、経験の有無を書いて送ってください。

申込先 〒918-8135 福井市下六条町28-41 市スケート協会 土田 宛

詳しくは、市スケート協会 (土田 方 ☎41・1346) へお問い合わせください。

詳しくは、市スケート協会 (土田 方 ☎41・1346) へお問い合わせください。

詳しくは、市スケート協会 (土田 方 ☎41・1346) へお問い合わせください。

詳しくは、市スケート協会 (土田 方 ☎41・1346) へお問い合わせください。

詳しくは、市スケート協会 (土田 方 ☎41・1346) へお問い合わせください。

詳しくは、市スケート協会 (土田 方 ☎41・1346) へお問い合わせください。

詳しくは、市スケート協会 (土田 方 ☎41・1346) へお問い合わせください。

詳しくは、市スケート協会 (土田 方 ☎41・1346) へお問い合わせください。

詳しくは、市スケート協会 (土田 方 ☎41・1346) へお問い合わせください。

詳しくは、市スケート協会 (土田 方 ☎41・1346) へお問い合わせください。

詳しくは、市スケート協会 (土田 方 ☎41・1346) へお問い合わせください。

詳しくは、市スケート協会 (土田 方 ☎41・1346) へお問い合わせください。

詳しくは、市スケート協会 (土田 方 ☎41・1346) へお問い合わせください。

詳しくは、市スケート協会 (土田 方 ☎41・1346) へお問い合わせください。

詳しくは、市スケート協会 (土田 方 ☎41・1346) へお問い合わせください。

詳しくは、市スケート協会 (土田 方 ☎41・1346) へお問い合わせください。

詳しくは、市スケート協会 (土田 方 ☎41・1346) へお問い合わせください。

詳しくは、市スケート協会 (土田 方 ☎41・1346) へお問い合わせください。

詳しくは、市スケート協会 (土田 方 ☎41・1346) へお問い合わせください。

詳しくは、市スケート協会 (土田 方 ☎41・1346) へお問い合わせください。

子どもアトリエ 「キューブなツリー」

市美術館 ☎33・29900

光り輝くクリスマスツリーを作ってみませんか。2回連続の講座です。

とき 12月7日(土)、8日(日)

〈全2回〉

13時30分～15時30分

ところ 市美術館

対象 小学生以上

定員 25人(抽選)

参加費 1000円

申込 11月27日(水)(必着)までに、往復はがきに講座名、住所、氏名、学校名と学年、電話番号を書いて送ってください。

申込先 〒918-8112

福井市下馬3丁目1-11
福井市美術館

市民アトリエ 「洋紙でつくる ポップアップカード」

市美術館 ☎33・29900

洋紙で、飛び出すカードを作ってみませんか。2回連続の講座です。

とき 12月14日(土)、15日(日)

〈全2回〉

13時30分～15時30分

ところ 市美術館

対象 中学生以上

定員 15人(抽選)

参加費 1000円

申込 12月4日(水)(必着)までに、往復はがきに講座名、住所、氏名、年齢、電話番号を書いて送ってください。

申込先 〒918-8112

福井市下馬3丁目1-11
福井市美術館

園芸講習会 「庭木・花木の剪定」

園芸センター ☎83・0265

とき 12月4日(水)

13時30分～15時30分

ところ 園芸センター

対象 市内に住む人

定員 50人(先着順)

受講料 無料

申込 11月26日(火)8時30分から

電話受付

男女共同参画・子ども 家庭センター各種教室

男女共同参画・子ども家庭センター
☎20・1537 FAX 20・1538

◆市民企画講座

「ともに支え合う高齢社会を
『災害弱者を守る日頃の備え』

とき 12月8日(日)

13時30分～15時30分

※受付は13時からです。

ところ アオッサ研修室601

対象 市内に住むか通勤・通学する人

企画者 テンダー2013

講師 福井大学医学部 地域医療

推進講座 講師

山村修氏

定員 100人程度

受講料 無料

締切 12月7日(土)(必着)

◆独身者限定「パンデパン」

ベールを作ったり、ハード

系パンの調理法を学んだりして、

出会いを見つけませんか。

とき	対象	定員
12月15日(日) 13:00～15:30	市内に住むか通勤・通学する23～34歳の独身の人	男女各18人(抽選)
12月22日(日) 13:00～15:30	市内に住むか通勤・通学する35～44歳の独身の人	男女各18人(抽選)

ところ アオッサ6階

調理実習室

講師 (株)プレジュール

代表取締役

織田充氏

参加費 800円(材料費)

持ち物 エプロン、三角巾、手拭

き用タオル

締切 12月5日(木)(必着)

◎いずれも…

申込 各締切日までに、窓口

(アオッサ5階)または

郵送、電話、FAXで、

講座名、住所、氏名、性

別、年齢、電話番号をお

知らせください。

※市少子化対策・子育て

サイト「はぐくむ.net」

(<http://www.hagukumu.net>)内にある参加申込

フォームから申し込むこ

ともできます。

申込先 〒910-0808

福井市手寄1丁目4-1

アオッサ男女共同参画・

子ども家庭センター

体験講座

「クリスマス茶会」

愛宕坂茶道美術館 ☎33・39933
観光推進課 ☎20・5346

クリスマスモードに包まれた
茶席(椅子席)でお茶を楽しみ

ませんか。子どもの参加も歓迎
します。

とき 12月8日(日)

10時～、11時～、

13時～、14時～

ところ 愛宕坂茶道美術館

講師 裏千家 準教授

近藤 宗美氏

定員 各12人(先着順)

参加費 650円

(プレゼント代含む)

申込 11月16日(土)9時から、愛

宕坂茶道美術館で電話受

付

とろ火ちゃん料理教室

ガス・水道お客様課(ガスセンター)
☎20・5619

とき 12月20日(金)

10時～12時30分

ところ ガスクッキングスタジオ

(企業局庁舎1階)

内容 最新ガスコンロで作る

パーティー料理(ゆで卵

ミートローフほか)

講師 浅田クッキングスクール

野路直美氏

定員 15人(抽選)

参加費 1000円

持ち物 エプロン

申込 12月12日(木)まで電話受付

(土・日曜日、祝日を除
く8時30分～17時15分)

G・Cook料理教室

ガス・水道お客様課(ガスセンター)

☎20・5619

◆伝承料理教室

とき 12月4日(水)、18日(水)

11時～13時30分

内容 現代風にアレンジした県内の伝承料理(サバと福井野菜の黒酢あんぽか)

講師 福井市食生活改善推進員

定員 各10人(抽選)

持ち物 エプロン

締切 各開催日の1週間前の水曜日

◆食×美×健康教室

とき 12月21日(土)

11時～13時30分

内容 調理実習(おもてなし野菜のお寿司2種類)

講師・ベジフルビューティーアドバイザー

中島早苗氏

・ジュニア野菜ソムリエ

定員 10人(抽選)

持ち物 エプロン、筆記用具

締切 12月14日(土)

◆ベジフル(野菜&果物)教室

とき 12月28日(土)

11時～13時30分

内容 新そば打ちと野菜の天ぷら

講師 野菜ソムリエ

グリーンなみ氏

定員 10人(抽選)

持ち物 エプロン

締切 12月21日(土)

◎いずれも...

ところ U・Canビル1階

G・Cook

(西武福井店前)

参加費 500円

申込 各締切日までG・Cook

k(☎22・2233)で

電話受付(火曜日を除く

10時～19時30分)

募集

第4回 福井・環境ミーティング

参加企業・団体募集

市環境パートナーシップ会議事務局
(環境課内) ☎20・5398
FAX 20・5391

市民や行政、企業などが参加する環境イベントです。日頃の環境に関する活動を紹介してみませんか。

とき 平成26年3月16日(日)

10時～17時(予定)

ところ アオッサ6階

対象 環境に関する取り組みをしている企業や団体

募集数 20企業(団体)程度

参加費 無料

募集内容・環境に関する取り組み事

例の講演

(発表30分、質疑10分)

・活動や取り組みをPRするパネル展示

※いずれかのみの参加もできます。

申込 11月29日(金)(必着)までに、申込用紙に必要事項を書いて、FAXまたは窓口へ提出してください。Eメールでも受け付けます。

※申込用紙は窓口にあります。また、ホームページ(<http://www.eco-fukui.net/>)からダウンロードすることもできます。

《Eメール》

feps@eco-fukui.net

相談

多重債務無料相談会

消費者センター ☎20・5070

消費者を対象に、弁護士や司法書士が相談に応じます。

とき 11月27日(水)

13時30分～16時30分

ところ フェニックス・プラザ1階

内容 多重債務や家計に関すること(1人30分以内)

申込 11月26日(火)まで、相談専

用電話 ☎20・5588(受付)

福井県士業等団体友好協議会 合同無料相談会

日本弁理士会北陸支部福井地区会

☎・FAX 0778・52・0328

市民相談室 ☎20・53003

とき 11月25日(月)

13時～19時

ところ アオッサ研修室601

内容 法律、会計、税務、登記、年金、不動産、特許、各種許認可など

申込 当日、会場受付

「女性の権利ホットライン」強化週間

福井地方方法務局 人権擁護課

☎22・5141

総合政策室 ☎20・5283

職場における男女差別やセクシュアルハラスメント、夫やパートナーからの暴力などについて、電話で相談に応じます。

とき 11月18日(月)～22日(金)

8時30分～19時

・11月23日(水)、24日(日)

10時～17時

相談員 法務局職員、人権擁護委員

※20日(水)13時30分～18時は、

その他

「コミュニティ助成事業(宝くじの収益金)を活用しました」

市民協働・国際課 ☎20・5300

財自治総合センターでは、宝くじの普及広報活動の一環として、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図るための、「コミュニティ助成事業」を行っています。この事業を活用し、平成25年度は、次の団体が地域活動に必要な備品を購入しました。

団体名・東安居地区自治会連合会

・足羽地区自治連合協議会

購入内容 テント、発電機、音響装置設備、ワイヤレスアン

プ、シヨルターメガホン、

ハンドマイク



平成25年 福井市文化奨励賞受賞者が決定しました

文化課 ☎ 20-5367



特技（放送） 福井県立 羽水高等学校 放送部

県内外のコンクールなどで入賞し、本市で活躍している人々取材した番組を制作するほか、「ふくいふるさとCMコンクール」や「ふくいまちなか映画祭」に参加するなど、市の映像文化に貢献しています。

また、地元の警察や地域と連携しながら、企画・広報を通じて、地域の交通安全や青少年の健全育成に積極的に協力しています。

美術（書道）

江尻ヶ丘町
野村 美晴 さん（62歳）



長年、書道研究を続け、県内外の書道展で受賞を重ねるなど、書道家として活躍してきました。

また、日本墨書会、福井書人連盟などの書道団体の役員や要職を務め、後進の育成や書道界の振興発展に尽力しました。

旧勤労婦人センターの講師などを務め、多くの市民の書道指導に当たるなど、本市の書道文化の底辺拡大にも寄与しました。

地域における高齢者世帯 などの屋根雪の除雪作業 を支援します

長寿福祉課 ☎ 20・54000

自力で屋根の雪下ろしをすることが困難な世帯が、地域や事業者などに屋根の雪下ろしを依頼した場合に、かかった経費の一部を補助します。

補助を受けるには、事前に登録が必要です。登録を希望する場合は、長寿福祉課またはお住まいの自治会を担当する民生児童委員にご相談ください。

対象世帯 世帯全員の市民税が非課税または均等割課税のみで、次のいずれかに該当する世帯

- ・ 65歳以上のひとり暮らし高齢者世帯
- ・ 65歳以上の高齢者のみの世帯
- ・ 障がい者のみの世帯
- ・ 障がい者と65歳以上の高齢者で構成されている世帯

※いずれも、近隣市町に子どもや親戚がいる世帯を除きます。
上限額 7000円



太陽光発電設備を設置する 費用の一部を補助します

(特)エコプランふくい

環境課 ☎ 30・0092
☎ 20・50698

対象 新たに住宅に太陽光発電設備を設置する人

※平成26年3月31日までに工事を完了（電力受給開始）してください。

補助額 太陽電池モジュールの出力1kWあたり8000円（上限4kW）

事業主の皆さんへ ～従業員の個人住民税は特別徴収を～

市民税課 ☎ 20-5306

従業員（給与所得者）の個人住民税は、事業主（給与支払者）が給与を支払う時に毎月徴収し、納めることになっています。これを個人住民税の特別徴収と言います。

個人住民税の特別徴収は、所得税のように税額を計算したり、年末調整をしたりする必要はありません。従業員の住所地の市町から通知される税額を毎月の給与から徴収し、金融機関を通じて各市町に納めます。従業員が常時10人未満の事業所は、申請により、毎月の納期を年2回にまとめて納入することもできます。

新規に特別徴収を開始するには、平成26年1月31日(金)までに提出する「給与支払報告書（総括表）」の右下の「新規に特別徴収を実施する事業所」欄に○を記入して、提出してください。

法令に基づく適正な特別徴収の実施について、ご理解とご協力をお願いします。

※詳しくは、ホームページ（<http://www.city.fukui.lg.jp/d150/siminzei/jumin/jigyosha/index.html>）をご覧ください。

申込 (特)エコプランふくい(日之出2丁目)で窓口受付
※着工前に申請が必要です。
国や県からも補助を受けることができます。
詳しくは、ホームページ
(<http://www.city.fukui.lg.jp/d210/kankyohojo/eo-house25.html>)をご覧ください。
か、お問い合わせください。



平成25年住生活総合調査にご協力ください

住宅政策課 ☎20・5570

住生活の安定・向上に関する施策を推進する上での基礎資料とするため、住生活の実態や居住者の意向・満足度などの調査を実施します。

10月に実施した「住宅・土地統計調査」に回答していただいた世帯の一部に、統計調査員証を携帯した調査員が伺います。皆さんのご協力をお願いします。
調査期 11月21日(木)～12月10日(火)

11月は労働保険適用促進強化期間！ 事業主の皆さん、労働保険の手続きはお済みですか

ハローワーク福井 雇用保険適用課

労働課 ☎52・8151
☎20・5321

◆労働保険
労働者（アルバイト、パートタイム含む）を1人でも雇用していれば、加入しなければなりません。

◆雇用保険

1週間の所定労働時間が20時間以上で、かつ31日以上雇用することが見込まれる労働者を雇用している場合は、パートやア

ルバイトなどの名称にかかわらず加入しなければなりません。※いずれも、加入手続きなど、詳しくはハローワーク福井または福井労働基準監督署（☎54・7722）へお問い合わせください。

年末調整説明会

福井税務署 法人課税第6部門

市民税課 ☎23・2690
☎20・5306

平成25年分の年末調整の仕方について、説明会を開催します。

とき	じかん	ところ
11月20日(水)	13:30～15:30	アオッサ8階 県民ホール
11月21日(木)	9:30～11:30、 13:30～15:30	
11月25日(月)	13:30～15:30	松岡福祉総合センター「翠荘」(永平寺町)

福井市市民便利帳(タウンページ)を配布します

NTTタウンページ(株)中部営業本部
北陸営業部
☎0120・639915
市民相談室 ☎20・5303

職業別電話帳「タウンページ福井県嶺北版」に、市の行政情報を掲載した「福井市市民便利帳」を発行します。11月から市内全世帯・全事業所、転入者に配布します。

市とNTTタウンページ(株)の共同で制作し、タウンページの巻頭に、市役所の利用案内や各種届出など生活に密着した行政情報のほか、市の歴史や観光などについて紹介しています。ぜひ活用ください。



臨時休館のお知らせ

◆橘曙覧記念文学館

11月25日(月)～27日(水)
☎35・1110
《展示替えのため》

《民放テレビ 番組情報》

番組名 「福いっばいテレビ」
内容 市民協働のまちづくり
放送局 福井テレビ (081ch)
放送日時 【本放送】11月30日(土) 17時～17時15分
【再放送】12月 2日(月) 15時20分～15時35分
※放送日時や内容は、変更する場合があります。
広報広聴課 ☎20-5257

人口と世帯(前月比)

総数 267,904人
男 129,409人(-27)
女 138,495人(+21)

世帯数 98,506世帯(+57)

平成25年10月1日現在

11月の納税

国民健康保険税 5期

納税は便利な
納税組合や口座振替で
「この社会 あなたの
税が生きている」

福井市行政チャンネル(ケーブルテレビ121ch) ふくチャンネル 番組情報

番組名	内容	放送期間
いきいき情報 ふくい	美山の学校給食	11/20まで
	ふくい冬のイルミネーション	11/11～11/30
	第61回 市民文化祭	11/21～12/10
やるっさ FUKUI	里山の保全活動「安居地区壮年会」	11/15まで
ビデオ ライブラリー	福井市・JAXA協定締結式、記念講演会「宇宙が子どもたちの心に火をつける—宇宙で働く時代—」	11/30まで
市役所情報局	ストップ! 消費者被害	11/15まで
	福いっばいテレビ(学校教育「地域と学校」)	11/16～11/30
みんなのひろば	光をいかしたまちづくりシンポジウム	11/15まで
ふくチャンネル 回覧板	イベント情報や市からのお知らせ	毎日 (毎週火曜日更新)

※放送時間や内容など、詳しくはホームページ(<http://www.city.fukui.lg.jp/d120/kohou/catv/index.html>)または福井ケーブルテレビ番組ガイド「「ケーちゃん。」(美山地区を除く)をご覧ください。内容は、変更する場合があります。

ふるさとを愛す

～豊田三郎画伯の
絵画から～



神社寂秋 (2001年)

神社寂秋

豊田三郎

村の表の宮居の森も
夏の酷暑と難なく越えて
氏子と守り、尚、悠然と
気負う姿の遅しさ

これぞ民護る神の御魂の
お在す貴き御座なり
橋加、この静寂の弥深く
嵩高、平安、浩然たり

薄も既に夜の憩の
装い急ぐ

民よ、氏子よ、喜ぶべしや
神の護りを頼り頼れや



編集 後記

「たのしみは」で始まり「…とき」で終わる短歌「平成独楽吟」。広報紙係4人も挑戦してみました。

- たのしみは
朝、家族の寝顔見て
「今日は休み」と思うひととき ◎
- たのしみは
新しい家建て終えて
ひとり檜の匂い嗅ぐとき ◎
- たのしみは
玄関の水槽に目をこらし
メダカの子らの成長見るとき ◎
- たのしみは
遠く離れた友からの
「式に出るよ」と使ってくるとき ◎

第8回 新鮮!おいしい!ふくいの旬

河内赤かぶら



(写真提供) 県観光連盟

850年以上前から、美山地区の味見河内町で作られている伝統野菜です。10月下旬から12月上旬にかけて収穫されます。肉質は硬く、ほろ苦さの中に甘味と辛味があるのが特徴です。酢漬けにすると、特に鮮やかな紅色になります。

根に含まれるデンプン分解酵素の「アミラーゼ」が、胸焼けや胃もたれの解消・予防に効果的です。

河内赤かぶらのミルフィーユ仕立て (179kcal <1人分>)

- 〈材料(4人分)〉
河内赤かぶらの酢漬け …… 100g
カニ缶 …… 1缶
アサツキ …… 少々
サワークリーム …… 大さじ4
マヨネーズ …… 大さじ3

- 〈作り方〉
- ① 赤かぶらの酢漬けは、2～3mmの薄切りにする。
 - ② カニ缶は、汁を切ってボールに入れ、その中に、みじん切りにしたアサツキ、サワークリーム、マヨネーズを入れ、よく混ぜてカニクリームを作る。
 - ③ ①に②のクリームをのせて、かぶらとクリームを交互に挟んで出来上がり。



(レシピ提供) JA福井市愛菜夢工房 里山食うらぶ

問い合わせ 農政企画室 ☎ 20-5420